



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030  
伊原 忠 ☎047-488-7207  
飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党  
八千代市議団  
ホームページ  
<https://jcp-yachiyo.jp>



日本共産党八千代市議団メール：[kyousan@jcp-yachiyo.jp](mailto:kyousan@jcp-yachiyo.jp)

第634号  
2024年5月6日

発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5

## コミュニティバス運行を求める市民運動が活発に！

### 高津地域で実施されたアンケートをきっかけに運動が拡大

市民団体「高津「コミュニティバスを走らせる会」」は、昨年10月末から高津団地とローズタウンを中心に「コミュニティバス」アンケートを実施、わずか1か月で444通もの回答が寄せられました。

アンケートでは、右図(資料1)の通り、高齢者の多くが約3km離れた市役所や医療センターへの移動に不便な思いをしているという実態や、回答者の98%がコミュニティバスの運行を求めていることなどを明らかにしています。

このことを受けて「高津「コミュニティバスを走らせる会」」は、12月に八千代市長へ要望書の提出を実施するなど運動が活発になっています。

#### 資料1：高津コミュニティバスアンケート

●問4「市役所、医療センターにはどのようにして行きますか」

徒歩	91人	(16%)
自転車	94人	(16%)
自家用車	101人	(18%)
八千代台経由のバス	155人	(27%)
ほとんど行かない	70人	(12%)
その他	59人	(10%)

約3km離れた  
市役所や医療センターへ  
**32%の方が  
徒歩または  
自転車です！**

※高津「コミュニティバスを走らせる会」発行チラシからの転用

## 議会では「ぐるっと号」廃止の経緯が明らかに

3月定例会では、八千代市のコミュニティバス「ぐるっと号」が廃止された経緯について確認しました。

右図(資料2)の通り、1998年から14年間、市役所や市民会館への移動手段として運行されていた市内公共施設循環バス「ぐるっと号」は、2012年8月末に廃止されてしまいます。

2012年9月から2013年12月まで実施された1回目の試行運行では、なぜか市役所や市民会館へ寄らない路線が中心でした。

2014年1月から7月にかけて実施した2回目の試行運行では、再び地域と市役所や市民会館を繋ぐ路線になりました。

しかし、試行運行開始から3ヶ月という評価期間で目標に達しなかったという理由で、実質的に八千代市のコミュニティバス運行が廃止されてしまいました。

日本共産党は、デマンド型交通が浸透していない時期だったこともあり、人口が少ない地域までをコミュニティバスで賄う方法に限界があったのではと指摘しています。

(裏面へ続く)

#### 資料2：八千代市、コミュニティバス運行の変遷

1998年3月  
┆  
2012年8月 全4路線、市役所と市民会館を経由し、市内4つの方向を団地を含む市街地から人口が少ない地域にかけて1時間以上かけて運行。

2012年9月  
┆  
2013年12月 ※試行運行1回目 全7路線、八千代台と勝田台を繋ぐ京成沿線中心の南部コース、八千代中央駅から農業会館・睦・米本団地を繋ぐコース、米本団地を起点に運行する平戸橋コースと霊園コース、村上駅～米本団地間を八千代市東端で運行するコース、阿蘇小と睦小の送迎バス2路線。

2014年1月  
┆  
2014年7月 ※試行運行2回目 全9路線、南部コースを3分割し大和駅および勝田台駅から市役所と市民会館を繋ぐルート、八千代台駅と周辺を繋ぐルートに分割、要望が多かった高津ルートを新設し9路線で運行。※評価期間は1月から3月である。

2014年8月  
┆  
現在 八千代台駅と周辺地域を繋ぐ1路線のみ運行を継続。阿蘇小と睦小の送迎バス2路線以外の6路線を廃止し現在に至る。

## わずか3ヶ月の評価期間で廃止決定は不適切！

八千代市のコミュニティバス廃止の根拠とされた2回目の試行運行は、新たなルートで運行されたものの運行開始から、わずか3ヶ月間という評価期間を根拠に廃止を決定しています。

日本共産党は、2回目のコミュニティバス試行運行について、市民への周知について確認しましたが市の回答は「広報誌やホームページに掲載し、市民への周知に努めた」というものでした。

日本共産党は「認知される期間を度外視している」と指摘したうえで「市民に寄り添った対応とともにコミュニティバス運行の再開」を求めました。

## コミュニティバス運行を求める請願署名を実施中

現在、“高津「コミュニティバスを走らせる会」”では、6月議会で請願署名を提出するために「コミュニティバス運行を求める請願署名」を集めています。

日本共産党市議団も市民の声とともに議会で求めていきます。八千代市をもっと暮らしやすい街にするために共に頑張りましょう！



## 臨時議会で新しい正副議長が選任される

### 今年も臨時会開催とともに議長と副議長が辞任

八千代市議会では、毎年1月に臨時議会とともに議長および副議長が辞任することで、新しい正副議長が選任されています。

今年は4月26日に臨時議会が開催され、3つの議案審査を終えた後に議長、副議長が辞任したため、地方自治法第103条に基づき、正副議長ともに選挙によって選出されました。



投票箱

### 議長選任から見える八千代市政

八千代市議会議員28名によって行われる正副議長選挙の結果は、議長に公明党の末永隆議員が票数24で選出、所属会派無しの三田登議員は票数5でした。

副議長は、市民クラブの花島美記議員が票数25で選出され、日本共産党の伊原忠議員は票数4という結果でした。

この結果から見えるように八千代市の市議会議員のほとんどが与党系の議員で占められています。

八千代市の日本共産党3人で構成される市議団は、引き続き市民の暮らし優先の市政へ向けて市民派の議員と共に力を合わせて頑張ります。